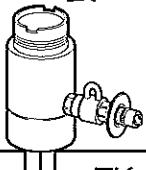


TOTO(株)

TOTO製のシングルレバー式(デッキタイプ)に



食器洗い乾燥機専用

給水・給湯兼用



- 凍結の恐れのある所への設置はお避けください。
- 水漏れの恐れがあります。
- 給水圧力0.6MPa(6kgf/cm²)以上ある場合は市販減圧弁にて0.2MPa(2kgf/cm²)程度に減圧してください。

シングル分岐 CB-SSC6 の取り付け方

代表機種

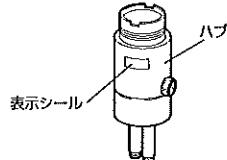
TKJ31UFX・TKJ33UX
TKF31UFX・TKF33UX
AD-TKJ31UFX・AD-TKF31UFX



給水の場合は手順通りに取り付けを行ってください。
給湯の場合は裏面の変換方法を良くお読みの上、手などに
ケガ等をする恐れがありますので、十分注意して取り付け、
部品の組み替え作業を行ってください。

(注)取り付ける前にハブにはり付けている
表示シールを確認してください。

表示… CB-SSC6 黒色

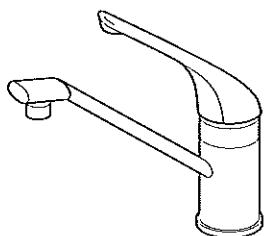


●記載しているイラスト(水栓)は、代表機種であり他の機種とは多少、
外観と分解が異なる場合がありますので十分注意して取り付けを行
ってください。

1. まず、水道メーターの止水栓またはバルブを閉じる。

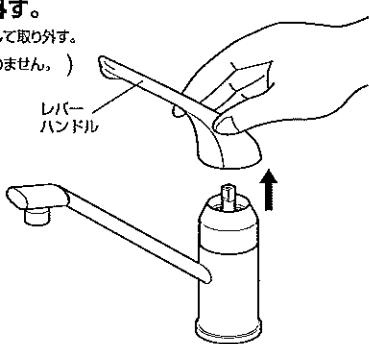


水栓から水が出ない事を確認し
てから下記の要領にしたがって、
作業を行ってください。



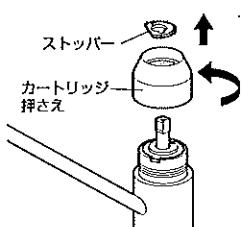
2. レバーハンドルを取り外す。

レバーハンドルを手で上へ引き抜くようにして取り外す。
(お知らせ:この機種には、ハンドルビスはありません。)



3. カートリッジ押さえを取り外す。

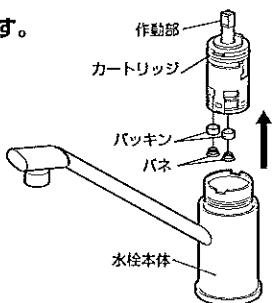
カートリッジ押さえ内部にあるストップバーを、ピンセット等で上へ取り外した後、カートリッジ押さえを手で(回らない場合は傷つかないように注意した上でフライヤー等で)時計回りに回して取り外す。



4. カートリッジとパッキンを取り外す。

カートリッジの作動部を手で持ち、上に持ち上げるよう
に取り外す。水栓本体内部に残っているパッキン(2ヶ)
をピンセット等ではさみ取り外す。(バネ(2ヶ)も同じ
ように取り外す。)取り外した
物は、お客様の方で保管して下さい。

(お願い:パッキンとバネの間にリングが残っている
場合があります。取り外し保管して下さい。)

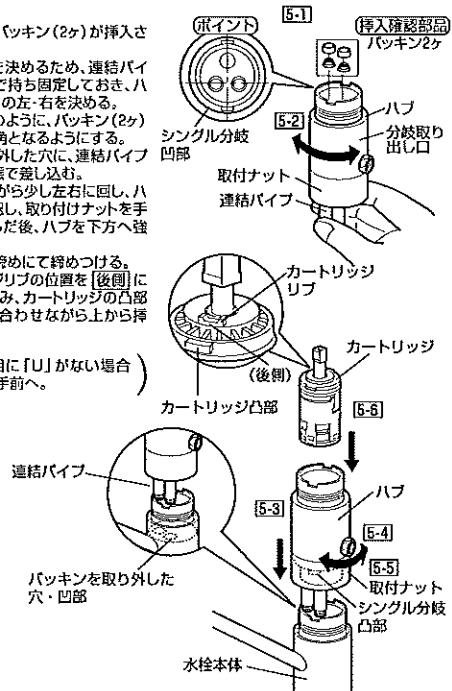


5. カートリッジの組み込み・シングル分岐の取り付け。

手順

- シングル分岐本体内部にパッキン(2ヶ)が挿入さ
れているか確認する。
- 分岐取り出し口の左・右を決めるため、連結パイ
プ(2本)を手前にして手で持ち固定しておき、ハ
ブを回して分岐取り出し口の左・右を決める。
[ポイント]上から見て図[5-1]のように、パッキン(2ヶ)
と分岐水栓凹部が直角となるようにする。
- 手順でパッキン、バネを外した穴に、連結パイプ
(2本)を付けたままの状態で差し込む。
- ハブを下方へ押し込みながら少し左右に回し、ハ
ブが回転しないことを確認し、取り付けナットを手
締めにて2~3回締め込んだ後、ハブを下方へ強
く押さえ込む。
- 再度、取り付けナットを手締めにて締めつける。
- カートリッジのカートリッジリブの位置を**[後側]**に
してカートリッジを差し込み、カートリッジの凸部
とシングル分岐の凹部を合わせながら上から押
入する。

(お知らせ:但し、品番の6桁目に「U」がない場合
はカートリッジリブの位置を手前へ。)

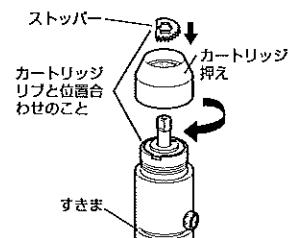


6. カートリッジ押さえとストップバー を取り付ける。

シングル分岐のネジ部にカートリッジ押さえを時計方
向にねじ込み後ストップバーをカートリッジリブに合うよ
うにねじ込む。

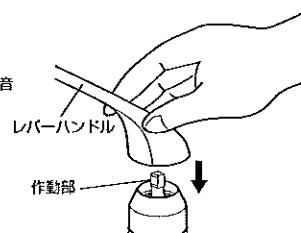
(お知らせ:取付構造上カートリッジ押さえに貼付
されている「後側」シールが前面になる場合があ
りますが、使用上支障はありません。)

(分岐水栓の施工完了後にハブと取付ナットの間
に2mm~5mmのすきまが出来ますが施工上問題は
ありません。)



7. レバーハンドルを取り付ける。

カートリッジの作動部にレバーハンドルをカチッと音
がするまで手で押し込む。

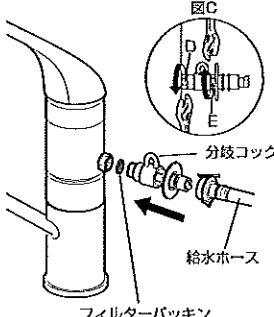


8. 分岐接続を行う。

注意: 下記の手順を行う前に接続する側の機器には
給水ホースの接続を行っているか確認ください。

手順

- 分岐コックの保護キャップを取り外しシングル
分岐の取り出し口にフィルター付パッキンと一緒に取り付ける。
(取り付け方)図Cのように分岐水栓(D部)と、分岐コ
ック(E部)にスパナを掛け、しっかりと締め
つける。
- 分岐コックのレバーをとじる側に操作を行う。
- 分岐コックに給水ホースを接続する。給水ホー
スを接続した後、止水栓またはバルブの開放を
行ってください。(接続する前に分岐コックのレ
バーをひらく側で止水栓またはバルブを開放し
た場合、給水ホースが差し込めなくなる場合が
ありますので裏面の給水ホース接続方法の手
順通りに取り付けを行ってください。)



(!) 分岐コックの開閉操作(ひらく・とじる)
をして締め付けた部分がゆるまない
か確認してください。

(!) 取り付け作業終了後、水栓本体及び
分岐各部からの水漏れがないか、特
に注意して確認してください。

施工に関する安全上のご注意

- 施工する前に、この「施工に関する安全上のご注意」をよくお読みの上、正しく取り付けてください。
- ここに示した△注意は、状況によって重大な結果(傷害・物損)に結び付く可能性があります。いずれも、安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。
- 施工完了後、正常に作動するかを確認の上、使用方法をお客様に説明してください。
- この説明書は、お客様へ保管していただくように依頼してください。
- お守りいただく内容の種類を次の絵表示で区分し、説明しています。

	してはいけない禁止の表示です
	行為を強制する表示です
	分解してはいけない表示です

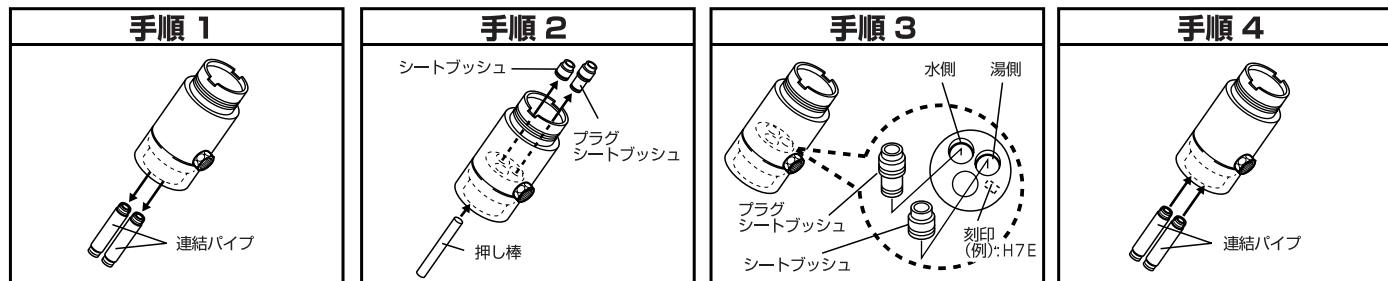
△ 注意

	●凍結の恐れのある所への設置はお避けください。 ※水漏れの恐れがあります。		●施工前後に止水栓またはバルブの開放状態のままで分岐水栓・水栓金具等の分解・取り外すような行為は行わないでください。 ※傷害・物損・故障・水漏れ等の恐れがあります。		●分岐水栓および同梱されている分岐コックは絶対に分解しないでください。 ※故障・破損の恐れがあります。
	●止水栓またはバルブの開放は必ず分岐コックに給水ホースを接続した後、行ってください。		●水栓金具のカートリッジは落としたり、分解しないでください。 ※水漏れ・取り付けができなくなる恐れがあります。		●水栓本体のカバーナット・カートリッジ押さえを取り外し、取り付けを行う時には、必ず水栓本体が回っていたり、配管がねじれていない事を確認してください。 ※破損・水漏れの恐れがあります。
	●分岐水栓を取り付ける場合、必ず専用の工具等を使って取り付けてください。 ※専用の工具以外で、取り付けされると傷をつける場合があります。		●分岐水栓取り付け完了後、水栓本体と分岐水栓との間から水漏れが無いかよく確認してください。		●分岐水栓の改造・仕様変更は行わないでください。 ※分岐水栓・食器洗い機等の故障につながる恐れがあります。

給水仕様から給湯仕様への変換方法

※出荷時は水が出るようになっています。お湯をご使用になる場合は以下の手順で行ってください。(水をご使用になる場合はそのままお使いください。)

	分岐水栓パーツ分解(変換)時、内面及び表面又はパッキン等にキズを付けないでください。※水漏れの恐れがあります。
	手順1:連結パイプ(2本)を取り出す。
	手順2:同梱してある押し棒で、分岐水栓下部(連結パイプ挿入穴)へ差し込み、シートブッシュ・プラグシートブッシュ各1個押し出す。
	手順3:分岐水栓に①手順2で抜き取ったシートブッシュ(短い方)をピンセット等ではさみ、刻印側(湯)に差し込む。 ※差し込む方向を間違えないようにしてください。
	手順4:手順1で取り外した連結パイプ(2本)を差し込む。
	シートブッシュ・プラグシートブッシュに取り付けているパッキンは取り外さないでください。 (紛失すると施工ができない恐れがあります。)
	手などにケガをする恐れがあります。十分注意して取り付け、部品の組み替え作業を行ってください。
	净水器・整水器等をご使用の場合は、必ず給水接続でご使用ください。 ※機器が故障する場合があります。
	食洗機の耐熱温度以上に設定された給湯器をご使用の場合は、必ず給水接続でご使用ください。 ※食器洗い乾燥機の故障の原因となります。



給水ホース接続方法

(使用中、給水ホースがはずれた場合の再接続手順です。)

※使用中に給水ホースがはずれた場合、緊急止水弁で水漏れを防ぎます。この時に緊急止水弁に水圧がかかり動かない場合があります。下記の手順にて水圧を抜いてください。

- 手順1:分岐コックのレバーをとじる側に操作を行ってください。
- 手順2:タオルで分岐コックすべてを包み緊急止水弁のA部を図1のように動かしてください。
※この時、分岐コック内部に残っている水が少量出ます。衣服・家財などが濡れる場合があります。ご注意ください。
※給湯接続の場合、熱湯ができる恐れがあります。ご注意ください。
- 手順3:給水ホースを分岐コックに取り付けた後、分岐コックのレバー操作をひらく側に操作を行ってください。

